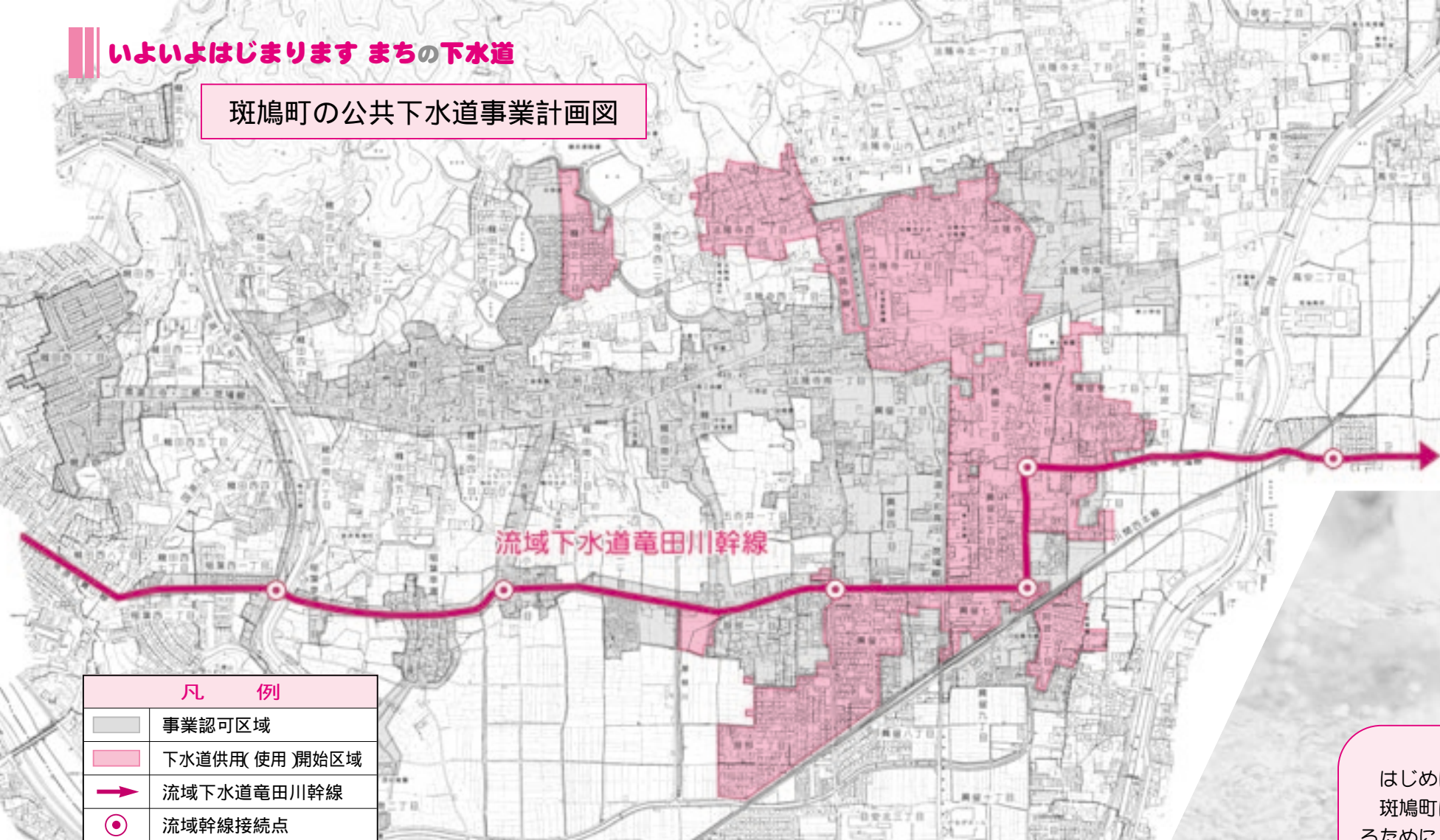


斑鳩町の公共下水道事業計画図



凡 例	
	事業認可区域
	下水道供用(使用)開始区域
	流域下水道竜田川幹線
	流域幹線接続点

一部区域で公共下水道供用(使用)開始

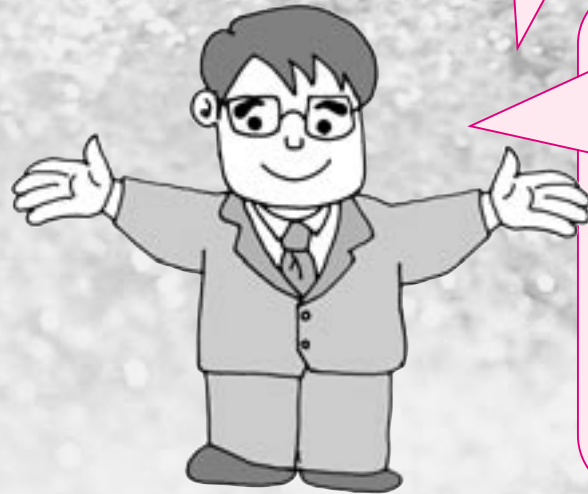
まちの下水道も、いよいよ3月31日より一部区域で供用(使用)できるようになります。

そこで、今回は、公共下水道使用開始区域と、使用できるようになる家庭に必要な排水設備や下水道使用料などについてお知らせします。

いよいよはじまります

まちの下水道

はじめに、まちの下水道について少しお話しします。
 斑鳩町は、豊かな自然を守り、快適な生活環境を推進するために、現在、245ヘクタールの事業認可区域を対象に、平成4年度より公共下水道の整備を進めています。
 平成16年度末までに、100ヘクタールの区域で公共下水道の整備が完了する予定です。
 また、現在、奈良県がおこなっています流域下水道事業の本管を埋める工事は順調に進み、斑鳩町内を通る流域下水道本管や、安堵町に建設されている中継ポンプ場も平成17年3月末までには完成することになりました。
 それに伴い、公共下水道施設も、一部区域で使用できるようになります。



こんにちは。今年も、まちの下水道担当者「きよみず ゆたか」が、やって来ました。
 いよいよ、まちの下水道も図の区域で使用がはじまります。
 今回は、下水道が使用できるようになると必要になる排水施設や、下水道使用料などについてお話しします。

供用(使用)開始までのスケジュール

斑鳩町の公共下水道は、図の一部分区域で使用できるようになります。
 供用開始公示日 3月15日
 縦覧日 3月15日～30日

供用開始日 3月31日
 縦覧場所 下水道課(三井水道庁舎内)

*公共下水道の供用(使用)開始区域については、予定区域です。詳しくは、3月15日公示する縦覧図を確認してください。

下水道供用(使用)開始を前に
 小城市長と国土交通省
 谷戸下水道部長 対談



国土交通省谷戸下水道部長が斑鳩町を訪問



小吉田1丁目の工事現場を見学

下水道整備事業も順調に進み、いよいよ供用(使用)開始を前に、2月3日、国土交通省谷戸下水道部長が斑鳩町を訪問。町内下水道工事現場を見学後、奈良県浄化センターで谷戸部長と小城市長の意見交換がおこなわれました。
 意見交換では、下水道整備事業の推進は、世界文化遺産の法隆寺や古歌にうたわれる三室山や竜田川など、歴史と自然に恵まれた斑鳩町を未来に残すことにつながるなど、「待ち望む下水道の整備推進」についてや「斑鳩町のまちづくりについて」、「国、県の支援の必要性」などについて話し合われました。